

# 三菱シーケンサ テクニカルニュース

No. FA-D-0120 1/3

2011年 7月発行

**表 題** 電流センサCTL-12-S36-10およびCTL-12-S56-10使用時の設定方法についてのご連絡

**適用機種** Q64TCTBWN, Q64TCRTBWN, L60TCTT4BW, L60TCRT4BW

三菱シーケンサMELSEC-QシリーズおよびMELSEC-Lシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

2011年5月から発売開始の断線検知機能付温度調節ユニットのユーザーズマニュアルにおいて、特定の電流センサ（CTL-12-S36-10およびCTL-12-S56-10）を使用する場合の設定方法の記載に一部誤記がありましたので、修正内容をお知らせします。

該当マニュアルおよび修正箇所を下記に示します。

適用機種	マニュアル名称	修正箇所
Q64TCTBWN Q64TCRTBWN	MELSEC-Q 温度調節ユニットユーザーズマニュアル (SH-080988-A)	134ページ 3.4.2項 (55)CT□ CT選択 (Un¥G272~Un¥G279)
L60TCTT4BW L60TCRT4BW	MELSEC-L 温度調節ユニットユーザーズマニュアル (SH-080999-A)	369ページ 付2 (60)CT□ CT選択 (Un¥G272~Un¥G279)

本内容は、2011年8月に発行予定のバージョンB（SH-080988-BおよびSH-080999-B）にて反映します。  
GX Works2へは、2011年8月に発売予定のバージョン1.64Sにて反映します。

## 1. 修正内容

(b) 設定範囲の記載を下記のとおり修正します。

【誤】	【正】
(b) 設定範囲 ・ 0 : CTL-12-S36-8/10, CTL-12-S56-10使用時 (0.0A ~100.0A) ・ 1 : CTL-6-P(-H)使用時 (0.00A~20.00A) ・ 2 : CTレシオ設定使用時 (0.0A~100.0A)	(b) 設定範囲 ・ 0 : CTL-12-S36-8使用時 (0.0A~100.0A) ・ 1 : CTL-6-P(-H)使用時 (0.00A~20.00A) ・ 2 : CTレシオ設定使用時 (0.0A~100.0A)

また、下記の内容を追記します。

追記内容				
(c) 使用する電流センサ(CT)とバッファメモリの設定				
CTL-12-S36-8およびCTL-6-P(-H)以外の電流センサ(CT)を使用する場合は、CT□ CTレシオ設定 (Un¥G288~Un¥G295) で、接続する電流センサ(CT)の2次巻数(ターン数)を設定する必要があります。				
使用する電流センサ(CT)の仕様に合わせて、下記のようにバッファメモリを設定してください。				
使用する電流センサ(CT)	CT□ CT選択 (Un¥G272~Un¥G279) の設定	CT□ CTレシオ設定 (Un¥G288~Un¥G295) の設定	備考	
株式会社ユー・アール・ディー製	CTL-12-S36-8	CTL-12-S36-8使用時 (0.0A~100.0A) (0)	設定不要	生産中止品ですが使用できます。
	CTL-6-P	CTL-6-P(-H)使用時 (0.00A~20.00A) (1)	設定不要	
	CTL-6-P-H	CTL-6-P(-H)使用時 (0.00A~20.00A) (1)	設定不要	—
	CTL-12-S36-10	CTレシオ設定使用時 (0.0A~100.0A) (2)	2次巻数(ターン数)である1000を設定してください。	—
	CTL-12-S56-10	CTレシオ設定使用時 (0.0A~100.0A) (2)	2次巻数(ターン数)である1000を設定してください。	—
その他の電流センサ(CT)	CTレシオ設定使用時 (0.0A~100.0A) (2)	電流センサ(CT)の仕様に合わせて2次巻数(ターン数)を設定してください。	2次巻数(ターン数)が600~9999の電流センサ(CT)のみ使用できます。	

## 2. 誤設定時のユニット動作

CTL-12-S36-10またはCTL-12-S56-10を使用し、CT□ CT選択 (Un¥G272~Un¥G279) にCTL-12-S36-8/10, CTL-12-S56-10使用時 (0.0A~100.0A) (0)を設定した場合、実際の電流値より約20%低い値がCT□ ヒータ電流測定値 (Un¥G256~Un¥G263) に格納されます。本来の電流値が格納されていない状態では、ヒータ断線検知機能で誤検出が発生する可能性があります。「1. 修正内容」で説明した追記内容どおりの設定をしてください。

この動作は、4機種 (Q64TCTTBWN, Q64TCRTBWN, L60TCTT4BW, L60TCRT4BW) すべてに共通です。

**三菱電機株式会社** 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03)3218-6760
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)	(011)212-3794
東北支社	〒980-0011	仙台市青葉区上杉1-17-7(仙台上杉ビル)	(022)216-4546
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー)	(048)600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命ビル)	(025)241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)	(045)224-2624
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒450-8522	名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビル)	(052)565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区堂島2-2-2(近鉄堂島ビル)	(06)6347-2771
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082)248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092)721-2247

**インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス**

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>  
 MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドのID登録(無料)が必要です。

**三菱電機FA機器TEL、FAX技術相談**

●電話技術相談窓口

※1: 土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日  
 ※2: ACサーボ、モーション窓口にて対応します  
 ※3: 春期・夏期・年末年始の休日を除く

対象機種	電話番号	受付時間※1	
MELSEC-Q/L/QnA/Aシーケンサ	シーケンサ一般(下記以外)	052-711-5111	
	ネットワーク、シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578	
	位置決めユニット、シンプルモーションユニット ※2	052-712-6607	
	アナログ、温度、温度入力、高速カウンタユニット	052-712-2579	
	C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット	052-712-2370	
電力計測ユニット(QE8□)	052-719-4557	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00	
MELSOFT統合エンジニアリング環境	MELSOFT iQ Works (Navigator)	052-711-0037	月曜～金曜 9:00～19:00
MELSOFTシーケンサプログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ、SW□IVD-GPPA/GPPQなど		
MELSOFT通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ、SW□D5F-CSPK/OLEX/XMOPなど		
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSEC計装/Q二重化	プロセスCPU、二重化CPU、MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830	金曜 9:00～17:00
MELSEC Safety	安全シーケンサ/安全コントローラ	052-712-3079	
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど、MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417	月曜～金曜 9:00～19:00

●FAX技術相談窓口

対象機種	FAX番号	受付時間※1
上記対象機種(電力計測ユニット(QE8□)を除く)	052-719-6762	9:00～16:00(受信は常時※3)
電力計測ユニット(QE8□)	084-926-8340	9:00～15:00(受信は常時※3)

**安全に関するご注意**

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。